



# Sun™ Management Center 3.5 バージョン 2 Sun Fire™ 15K/12K システム ご使用にあたって

---

Sun Microsystems, Inc.  
[www.sun.com](http://www.sun.com)

Part No. 817-4973-10  
2003 年 11 月, Revision A

コメントの宛先: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付随する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品のの一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人 日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, docs.sun.com, および Sun Fire は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サン・ロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Sun Management Center 3.5 Version 2 Release Notes for Sun Fire 15K/12K Systems  
Part No: 817-3625-10  
Revision A



# 目次

---

ソフトウェアの変更点	2
修正済みのバグ	2
必要なソフトウェアのバージョン	3
必要なパッチ	5
System Management Services 1.3 の使用時	5
System Management Services 1.4 の使用時	6
アドオンソフトウェアの入手	6
ドキュメントの検索	7
関連マニュアル	7
インストール	8
CP2140 システムコントローラボードのサポート	8
個別リリースのアドオン製品のインストール	8
判明している制限事項	9
ドメイン構成リーダーの SAN に接続されたテープドライブの Veritas Netbackup SSO に対する非互換性	9
PDSM が必要とする詳細なエラーメッセージ	10
判明しているバグ	10
SMC コンソールの右パネルでプラットフォームアイコンが表示されないことがある (4864183)	10



# Sun<sup>TM</sup> Management Center 3.5 バージョン 2 Sun Fire<sup>TM</sup> 15K/12K システム ご使用にあたって

---

この文書には、Sun Fire 15K/12K システム用の Sun Management Center 3.5 アドオンソフトウェアバージョン 2 について、次のようなこのリリースに関する情報が記載されています。

- 2 ページの「ソフトウェアの変更点」
- 2 ページの「修正済みのバグ」
- 3 ページの「必要なソフトウェアのバージョン」
- 5 ページの「必要なパッチ」
- 7 ページの「関連マニュアル」
- 6 ページの「アドオンソフトウェアの入手」
- 7 ページの「ドキュメントの検索」
- 8 ページの「インストール」
- 9 ページの「判明している制限事項」
- 10 ページの「判明しているバグ」

Sun Management Center 3.5 ソフトウェアの動作に影響を及ぼす可能性のある状況に関する詳細情報については、次の文書を参照してください。

- System Management Services (SMS) 1.3 または 1.4 の『インストールマニュアル』および『ご使用にあたって』
- 『Sun Fire 15K/12K Dynamic Reconfiguration ご使用にあたって』

---

## ソフトウェアの変更点

この節は、Sun Management Center 3.5 ソフトウェアのリリースと Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center 3.5 アドオンソフトウェアバージョン 2 の本リリースで行われた Sun Fire 15K/12K ソフトウェアアドオンコンポーネントの変更点について記載します。

この節で説明する記述はすべて、『Sun Management Center 3.5 バージョン 2 Sun Fire 15K/12K システムのための追補マニュアル』(Part No. : 817-4856-10、2003年11月版) に適用されます。

- System Management Services (SMS) 1.3 または 1.4 ソフトウェアとの使用を考慮して、CP2140 システムコントローラのサポートを追加。
- System Management Services (SMS) 1.4 ソフトウェアとの使用を考慮して、自動異常イベント通知のサポートを追加。

---

## 修正済みのバグ

Sun Fire 15K/12K システム用アドオンソフトウェアの Sun Management Center 3.5 バージョン 2 の本リリースでは、次のバグが修正済みです。

4860962 - Sun Management セットアップウィザードが表示するメッセージが切り詰められてしまう。

4852731 - フェイルオーバー処理が起動状態にあるときに、システムテーブルに黒い点が表示される。

# 必要なソフトウェアのバージョン

表 1 では、System Management Services (SMS) 1.3 を使用している場合に Sun Fire 15K/12K プラットフォームのサポートに必要なソフトウェアのバージョンの一覧、表 2 では、SMS 1.4 を使用している場合に必要なソフトウェアのバージョンの一覧を示します。

表 1 SMS 1.3 に必要なソフトウェアのバージョン

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン
サーバーマシン	Solaris オペレーティング環境	8, 9
	Sun Management Center ベースソフトウェア	3.5
	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K アドオン	3.5 バージョン 2
システムコントローラ	Solaris オペレーティング環境	8, 9
	System Management Services (SMS)	1.3 (自動異常イベント通知はサポートされません。) CP2140 ボードをサポートする場合は、次のパッチをインストールします。 <ul style="list-style-type: none"><li>• 115287-02</li><li>• 115954-01</li><li>• 115955-01</li><li>• 115956-01</li><li>• 115957-01</li></ul>
	Sun Management Center 基本ソフトウェア	3.5
	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K アドオン	3.5 バージョン 2
Sun Fire 15K/12K ドメイン	Solaris オペレーティング環境	8, 9
	Sun Management Center 基本ソフトウェア	3.5
	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K アドオン	3.5 バージョン 2
ワークステーション (コンソール階層)	Solaris オペレーティング環境	2.6, 7, 8, 9
	Sun Management Center 基本ソフトウェア	3.5

表 2 SMS 1.4 に必要なソフトウェアのバージョン

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン	
サーバーマシン	Solaris オペレーティング環境	8, 9	
	Sun Management Center 基本ソフトウェア	3.5	
	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K アドオン	3.5 バージョン 2	
システムコントローラ	Solaris オペレーティング環境	Solaris 8 02/02 には、下記パッケージを含む SPARC 用パッチ 108528-24。 SUNWcpasm.u SUNWcph.u SUNWcphu SUNWcphx.u  Solaris 9 12/03 以降には、下記のパッケージ。 SUNWcph.u SUNWcphu SUNWcphx.u	
	System Management Services (SMS)	1.4 (自動異常イベント通知はサポートされません。)	
	Sun Management Center 基本ソフトウェア	3.5	
	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K アドオン	3.5 バージョン 2	
	Sun Fire 15K/12K ドメイン	Solaris オペレーティング環境	8, 9
		Sun Management Center 基本ソフトウェア	3.5
Sun Management Center Sun Fire 15K/12K アドオン		3.5 バージョン 2	
ワークステーション (コンソール階層)	Solaris オペレーティング環境	2.6, 7, 8, 9	
	Sun Management Center 基本ソフトウェア	3.5	





---

**注意** – Sun Management Center ソフトウェアは、SMS ソフトウェアの新規バージョンがシステムコントローラ上にインストールされていても、Sun Management Center ソフトウェアが互換リリースにアップグレードされていなければ、中断してしまうか、あるいはエラーメッセージを表示します。必ず、SMS ソフトウェアのアップグレード後にシステムコントローラ上で Sun Management Center ソフトウェアを再起動するようにしてください。必要な場合には、Sun Management Center ソフトウェアを互換リリースにアップグレードしてください。

---

---

**注** – SMS ソフトウェアが起動する前に Sun Management Center ソフトウェアを再起動すると、「ステータスが不完全」であることを示す灰色の指定サインが表示されるか、または SC 監視モジュールが読み込まれている場合には、「モジュールが不完全な SC 上にあるか、または必要な SMS デーモンが停止されています」という意味のメッセージが表示されます。これらのメッセージは、SMS ソフトウェアが起動すると表示されなくなります。特に対処する必要はありません。

---

---

## 必要なパッチ

この節では、SMS 1.3 または SMS 1.4 と本ソフトウェアリリースを使用する場合に必要なパッチをそれぞれ示します。

### System Management Services 1.3 の使用時

Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center 3.5 アドオンソフトウェアバージョン 2 の本リリースを使用して、System Management Services 1.3 ソフトウェアで CP2140 システムコントローラをサポートする場合には、次のパッチが必要になります。

- 115287-02
- 115954-01
- 115955-01
- 115956-01
- 115957-01

## System Management Services 1.4 の使用時

Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center 3.5 アドオンソフトウェアバージョン 2 の本リリースを使用して、System Management Services 1.4 ソフトウェアで CP2140 システムコントローラソフトウェアをサポートする場合には、Solaris 8 02/02 オペレーティング環境向けのパッチが必要です。

- Solaris 8 02/02 の場合は、下記パッケージを含むパッチ 108528-24 が必要です。
  - SUNWcpasm.u
  - SUNWcph.u
  - SUNWcphu
  - SUNWcphx.u

Solaris 9 12/03 オペレーティング環境の場合は、下記のパッケージが必要です。

- SUNWcph.u
- SUNWcphu
- SUNWcphx.u

---

注 – 上記パッケージで対象のパッチまたは Solaris ソフトウェアの対象リリースに付属していないものがある場合は、サンのサービス担当まで御連絡ください。

---

## アドオンソフトウェアの入手

Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center 3.5 アドオンソフトウェアバージョン 2 パッケージおよびドキュメントは、zip ファイルとして、下記のソフトウェアダウンロードサイト上に

SunManagementCenter\_3\_5\_SunFire\_Supplements\_V2 の名前で提供されています。

<http://www.sun.com/software/download/index.html>

「New Downloads」の下に **Sun Management Center 3.5, Enterprise Systems Products Sun Fire Supplements - Version 2** が表示されない場合は、次の操作を行ってください。

1. 「All Products」の「A-Z Index」をクリックします。
2. 「S」をクリックします。
3. 下にスクロールして、Sun Management Center 3.5, Enterprise Systems Products Sun Fire Supplements - Version 2 をクリックします。
4. 「Download」をクリックします。

5. 「Download Center」にログインします。
6. 「Accept」をクリックして「License Agreement」を受諾し、「Continue」をクリックします。
7. ダウンロードページ上に表示される指示に従って操作します。

---

## ドキュメントの検索

英語版および各言語対応版のマニュアルは、ダウンロードした zip ファイルの下記ディレクトリにあります。

/disk2/image/Additional\_Addon\_Docs/

---

## 関連マニュアル

この節では、本リリースに関連するマニュアルについて説明します。

『Sun Management Center 3.5 バージョン 2 Sun Fire 15K/12K システムのための追補マニュアル』の表 2-1 では、利用しやすいように、パッケージサイズを省き、パッケージの並びを変更し、対応する階層を追加しています。

表 3 Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center パッケージ

パッケージ	説明	階層
SUNWesscp	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K プラットフォームエージェントサポート	エージェント
SUNWesscd	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K ドメインエージェントサポート	エージェント
SUNWscsca	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K システムコントローラエージェントサポート	エージェント
SUNWesadf	Sun Fire 15K/12K/6800/4810/4800/3800 システム上での動的再構成用 Sun Management Center エージェントサポート	エージェント
SUNWesscg	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K 共通サポート (マスターセットアップとアンインストールスクリプト)	エージェント、サーバー
SUNWensca	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K 英語版メッセージファイル	エージェント、サーバー

表 3 Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center パッケージ (続き)

パッケージ	説明	階層
SUNWesscs	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K サーバーサポート	サーバー
SUNWscscs	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K システムコントローラ サーバーサポート	サーバー
SUNWessdf	Sun Fire 15K/12K/6800/4810/4800/3800 システム上での動的再構成用 Sun Management Center サーバーサポート	サーバー
SUNWescdd	Sun Management Center Sun Fire サポート - 動的再構成用 コンソール コンポーネント	サーバー、 コンソール
SUNWescdf	Sun Fire 15K/12K/6800/4810/4800/3800 システム上での動的再構成用 Sun Management Center コンソールサポート	サーバー、 コンソール
SUNWensdr	Sun Management Center Sun Fire 15K/12K/6800/4810/4800/3800 英語版 DR メッセージファイル	サーバー、コンソール

## インストール

この節では、本リリースのインストール関連の事項について説明します。

### CP2140 システムコントローラボードのサポート

CP2140 ボードをサポートするには、System Controller エージェントアドオンソフトウェアを、システムコントローラと Sun Management Center サーバーの両方に再インストールする必要があります。

### 個別リリースのアドオン製品のインストール

本リリースの新規インストール手順は、次のとおりです。

1. ホストマシンにスーパーユーザーとしてログインします。
2. `/sbin` ディレクトリに移動します。ここで「パス」は、Sun Management Center 3.5 CD またはその CD のディスクコピーの場所です。
3. `es-inst` または `es-guiinst` で、Sun Management Center 3.5 ベースソフトウェアをインストールします。

- 手順 3 で基本ソフトウェアをインストールしたパスに移動します (インストールディレクトリ/SUNWsymon/sbin)。
- バージョン 2 用の Sun Fire 15K/12K アドオンソフトウェアを配置したパスを指定して、es-inst または es-guiinst スクリプトを再び実行します。disk1 イメージを使用してください (アドオンのパス/disk1/image)。  
インストール可能なアドオン製品の一覧が表示されます。
- Sun Fire 15K/12K システムに適用するアドオンを選択し、「次へ」をクリックします。

---

注 –すでに Sun Management Center 3.5 基本ソフトウェアと Sun Fire 15K/12K アドオンソフトウェアをインストールしている場合は、Sun Fire 15K/12K アドオンソフトウェアをアンインストールし、手順 5 の指示に従って、バージョン 2 用 Sun Fire 15K/12K アドオンソフトウェアをインストールしてください。

---

## 判明している制限事項

Sun Fire 15K/12K システム、System Management Services (SMS) 1.3 または 1.4 の動作、または動的再構成動作に関してすでに判明している制限事項については、下記マニュアルに記載しています。

- System Management Services (SMS) 1.3 または 1.4 の『インストールマニュアル』および『ご使用にあたって』
- 『Sun Fire 15K/12K Dynamic Reconfiguration ご使用にあたって』

これらのリリースノートには、Sun Fire 15K/12K システム用の Sun Management Center 3.5 バージョン 2 アドオンソフトウェアの本リリースに関してすでに判明している制限事項が記載されています。

## ドメイン構成リーダーの SAN に接続されたテープドライブの Veritas Netbackup SSO に対する非互換性

使用するテープドライブが、ストレージエリアネットワーク (SAN) に接続されていない場合、この問題による影響はありません。

SAN に接続され、Veritas Netbackup SSO によって使用されている StorageTek テープドライブについては、Sun Management Center 3.5 Sun Fire 15K/12K ドメイン構成リーダーはその実装に対する互換性はありません。ドメイン構成リーダーは、その

デバイスの状態や位置を変更するコマンドを発行しません。しかし、そのテープデバイスはローカルに接続されるデバイスではなく、SANに接続されるため、SCSIがリセットされるだけの結果になります。この問題の原因は、2つの個別のホストの両方が、一度にオープンされる複数のデバイスを持つ可能性があることに起因しています。

**回避策** - この問題が発生した場合には、サンのサービス担当に御連絡ください。

## PDSM が必要とする詳細なエラーメッセージ

PDSM (Platform/Domain State Management) モジュールは、そのエラーメッセージに、不具合の内容とエラー原因を記述する必要があります。

**回避策** - PDSM モジュールで作業しているときにエラーが表示された場合に、下記のログファイルを参照して動作状態を確認してください。

- /var/opt/SUNWsymon/log/pdsm.log または platform.log
- /tmp/pdsm.log
- コンソールログファイル
- /var/opt/SUNWSMW/SMS のバージョン/adm/platform/messages。ここで、SMS のバージョンは、SMS1.2 など動作している SMS のバージョンです。

---

## 判明しているバグ

この節では、本リリースの時点ですでに判明し、注意を必要とするソフトウェアのバグ、また Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center 3.5 バージョン 2 ソフトウェアの動作に影響を及ぼす可能性のあるソフトウェアのバグについて記載します。

### SMC コンソールの右パネルでプラットフォームアイコンが表示されないことがある (4864183)

サーバー階層上に Sun Fire 15K/12K アドオンソフトウェアを再インストールし、セットアップした場合、さまざまな状況で Sun Management Center コンソールの右パネル上にプラットフォームアイコンが表示されないことがあります。

**回避策** - 下記のどちらかの回避策を選択してください。

- プラットフォームアイコンを使う必要がなければ、Sun Management Center コンソールの左パネル上の階層を使用してください。

- プラットフォームアイコンを表示したい場合は、次のコマンドを実行してアイコンファイルを任意のディレクトリにコピーしてください。

```
# cp /opt/SUNWsymon/classes/base/console/cfg/topoimages \  
sf15000-platform-xlarge.gif /var/opt/SUNWsymon/cfg/deviceimages \  
Starcatsf15000-platform-xlarge.gif
```

---

注 - 新規ファイル名は、元のファイル名とは異なります。

---

